

第2回親育ち支援地域別連絡会（西部1グループ）

令和6年6月18日（火）

場所 土佐清水市中央公民館

今回の連絡会の内容は「交流の内容を決定し、実際に事例研修をやってみよう！」です

知ろう！語ろう！つなげよう！
～発達のみきわめ、子ども理解～

交流会の学びで迫るために

①交流会で話し合う事例を決めよう！

- ・各地域から事例を持ち寄り、交流会で参加者のみんなと深め合う事例を選定しました。
- ・事例を選ぶポイントとして、「具体的な姿が書かれている、子どものよさ、園で子どもが困っている姿、お家で困っている姿が見え、参加される方にも考えやすい事例」を選ぶことを意識しながら行いました。
- ・2グループに分かれて発表事例をひとつずつ決めました。



②交流会での役割を確認しながら、事例研修をやってみよう！

当日の役割を確認しながら、付箋を使って実際に事例研修をやってみました。交流会で参加者と気づきが深め合えるように、子どもの発達の課題を「高知県の保護者と共に特に育みたい資質・能力」と照らし合わせてポイントを確認したり、原因・背景の捉えを説明できるように確認したり、初めてのリーダーも多く進め方やまとめ、発表もやってみました。みんなで意見を出し合い交流することで、見取りや支援が深まっていくことを再確認しました。

交流会当日も参加者といろいろな意見や考えが出し合え、共に見方や捉えが広げられるいい機会になりますように！

